

ストップモーションムービーにおける 教材コンテンツ作成の提案

メンバー

No19 白井

No20 鈴木

No21 鈴木

No23 鈴木

No24 鈴木

No39 吉田

1.はじめに

1.1 ストップモーションムービーとは

ストップモーションムービーとは、スライドのように静止している物体を1コマ毎に少しずつ動かし、カメラで撮影、あたかもそれ自身が連続して動いているかのように見せる撮影技術・技法です。コマ撮りとも言われています。

1.2 研究目的

私たちはストップモーションムービーをテーマとし、ストップモーションの特徴を活かした小学生向けのバリアフリー紹介コンテンツを作成しました。

作成したコンテンツは以下の2つです。

- ・ユニバーサルデザインの重要性
- ・次世代型バリアフリーの提案

2.活動内容

	活動内容	
4月	研究テーマの選定	
5月	ストップモーションムービーの下調べ	
6月	↓	
7月	動画テーマ選定	
8月	撮影機器・材料の準備	動画撮影
9月	↓	↓
10月	↓	↓
11月	↓	↓
12月	パワーポイント・パネル作成	
1月	発表	

3.ストップモーションムービーの種類

紙(切り絵)アニメ

概要

紙を切る・貼る・組み合わせることで平面的にも立体的にも見せることができる。



黒板アニメ

概要

絵の修正が容易なので、簡単に書き足すことができる。消した後も残りにくく見やすい。



ドット絵アニメ

概要

パソコン上ではもちろん、現実でも付箋などでも表現することができる。動画をゲーム感覚で見てもらえる。



モデル(人形)アニメ

概要

被写体にフィギュアや人などを使う方法のこと。フィギュアの場合、なじみのキャラクターなどを使ったりする。



クレイアニメ

概要

被写体に粘土を使う方法のこと。粘土を使うことによってさまざまな形を作りかえることができる。



砂アニメ

概要

砂で絵を描いて撮影していく方法のこと。描き方は難しいですが、表現しやすい。



4.作成動画

題材…「バリアフリーの重要性」

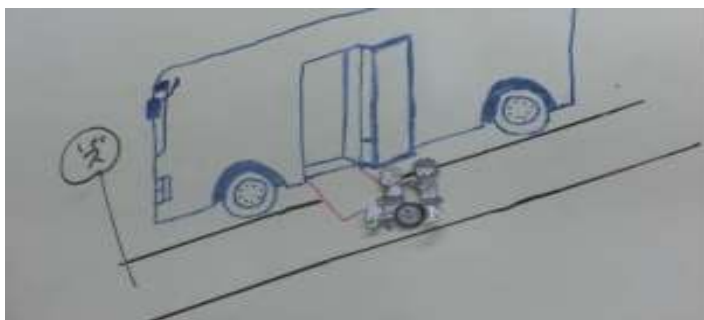
ストップモーションムービーの種類…黒板アニメ

ストップモーションムービーの特徴

- ・背景など固定している部分は絵を描くだけで間に合うのでその分作成労力が減る。
- ・あまり場所を取らずに作成することができる。

伝えたいメッセージ

- ・障害者にとって、段差などは生活をする上で妨げになるが、バリアフリーがあることで、障害者の生活の幅が広がる。



題材…「次世代型バリアフリーの提案」

ストップモーションムービーの種類…切り絵アニメ

ストップモーションムービーの特徴

- ・切り絵だけで比較的簡単に作成できる。
- ・コミカルな動きで人の目を引き付けることができる。

伝えたいメッセージ

- ・点字ブロックの上にもものは置いてはいけない
- ・自動で作られる点字ブロックがあれば目の不自由な人も安心して出歩くことができる



5. 考察

実際に作った上で感じた問題点と改善内容

問題点①日光で写真の明るさが安定せず、編集で時間をとられた

対策(1)日光が当たらないように部屋を調節する。

(2)もともと日が当たらない部屋を選択する。

問題点②カメラがずれてしまい、画像をつなげた時にぶれてしまうことがあった。

対策:リモート機能付きカメラを使いカメラに触れる時間を減らす。

問題点③ストップモーションムービーの特性を生かせない動画をいくつか作ってしまった。

対策: 内容を確立してから撮影に取り掛かる。しかし、手軽に作成できるのがストップモーションの特徴なので、内容を吟味する時間もかけすぎないようにする。